
北陸新幹線駅舎基本デザイン決定までの スケジュールについて

敦 賀 市
平成 2 9 年 1 1 月

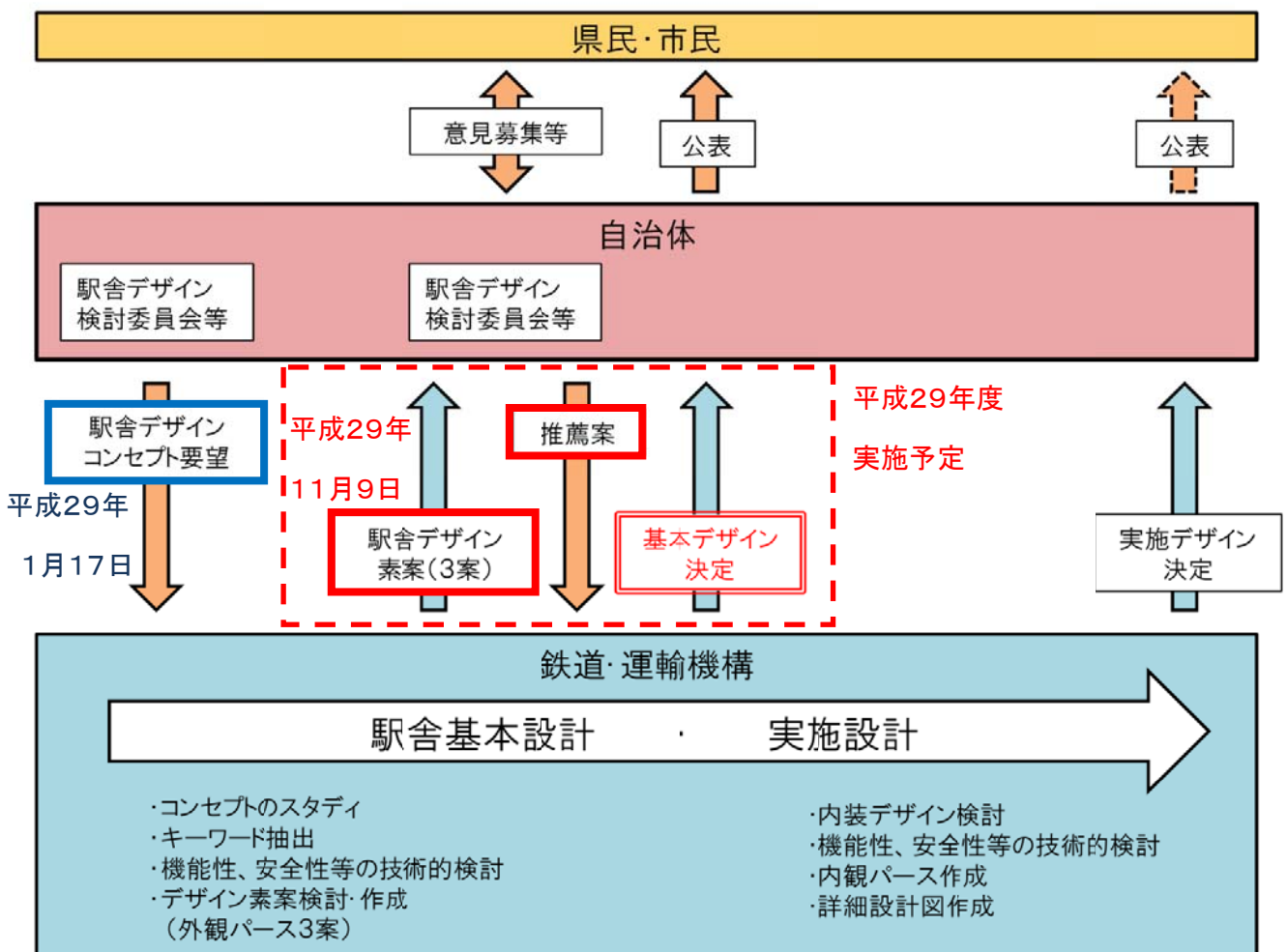
1 新幹線駅舎のデザインコンセプトについて

昨年度については、市民や各委員会の皆様のご意見をいただき、新たに建設される新幹線敦賀駅舎のデザインコンセプトを次のとおり決定し、平成29年1月17日に鉄道・運輸機構へ要望いたしました。

空にうかぶ ~自然に囲まれ、港を望む駅~

2 新幹線駅舎基本デザイン決定までのスケジュールについて

今年度は、鉄道・運輸機構よりデザインコンセプトを踏まえたデザイン素案（駅外観パース）が3案示されますので、今年度も皆様のご意見を伺いながら、デザイン推薦案を決定し、鉄道・運輸機構へ提出します。



3 北陸新幹線駅のデザインコンセプトとデザイン素案の例

C案



周囲に溶け込む見えない駅、四季の変化を切り取り魅せる駅

A案



「人と自然の織り成す身近な原風景が映り込んだ駅」

B案
(採用案)



豊富な水を湛える黒部の自然が映り込んだ駅

新黒部駅
(仮称)

デザインコンセプト

見えない駅、魅せる駅

C案



清流による水霧ときらめきを感じさせる駅

B案



富山の四季の移ろいを感じさせる駅

A案
(採用案)



静謐な雪にたたずむ木立の駅

富山駅

デザインコンセプト

立山あおぎ 心ときめく 光の舞台

C案



飛越能の自然と未来が融合する駅

B案



飛越能の自然・原風景と歴史に呼応した駅

A案
(採用案)



飛越能の歴史を継承する駅

新高岡駅
(仮称)

デザインコンセプト

飛越能の自然・伝統・技術が融合し、
新たな時代を具現化するデザイン

C案



金沢のまちの歴史・時間の流れと、浅野川を流れる加賀友禅燈籠をイメージした駅

B案



加賀百万石のまちなみをイメージさせる「伝統と現代」を融合した駅

A案
(採用案)



金沢のまちを流れる水、「伝統と創造」の調和をイメージした駅

金沢駅

デザインコンセプト

まちが見える、
心と体に気持ちがいい駅

(鉄道・運輸機構資料)

4 デザイン推薦案決定までのスケジュールについて

11月9日

- ・鉄道・運輸機構よりデザインコンセプトを踏まえたデザイン素案（駅外観パース）が3案示されます。
- ・敦賀市のホームページに掲載し、3案のデザイン素案に対する意見を伺います。（12月3日まで 募集箱、メール、FAX等）

11月21日

- ・市民フォーラムを開催し、3案のデザイン素案に対する意見を伺います。3案の説明は鉄道・運輸機構が行います。また、駅周辺整備構想策定委員会及び市議会新幹線対策特別委員会の委員にも参加を呼びかけます。

11~12月

- ・校区に敦賀駅があり、「鉄道・港のまち 敦賀」や「新幹線開業に向けたまちづくり」を学習している敦賀南小学校及び気比中学校、また、敦賀工業高校建築システム科で出前講座を開催し、3案のデザイン素案に対する意見を児童・生徒から伺います。

12月2・3日

- ・つるが鉄道フェスティバルで、3案のデザイン素案等の新幹線整備に係るブースを設置し、3案のデザイン素案に対する意見を伺います。

12月

- ・駅周辺整備構想策定委員会及び市議会新幹線対策特別委員会で、市民フォーラム等が出た意見を報告し、3案のデザイン素案に対する意見を伺います。

1月

- ・意見を踏まえ敦賀駅周辺デザインガイドライン専門部会において、デザイン推薦案を検討します。

2月

- ・敦賀駅周辺デザインガイドライン専門部会の議論を踏まえ、敦賀市がデザイン案を決定し、市長から鉄道・運輸機構に、新幹線敦賀駅舎のデザイン案を推薦します。

3月

- ・駅周辺整備構想策定委員会及び市議会新幹線対策特別委員会等にデザイン案の結果を報告します。